

モンクロシャチホコ (Cherry caterpillar)

Phalera flavescens



葉に発生した分散する前の若齢幼虫



頭と尾を持ち上げて静止する姿から「フナガタケムシ」とも呼ばれます

発生生態

蛹で越冬し、成虫は7～8月にかけて、年1回発生します。加害する幼虫は成虫発生後の8～9月にかけて発生します。発見が遅れ、中齢幼虫・老熟幼虫が見られる頃になると、短期間で葉が大量に食害されてしまいます。

防除対策

分散する前の若齢幼虫は、見つけ次第、葉ごと処分することが大切です。発見が遅れると短期間で大被害にもなり得るので、園を良く観察し、早期発見に努めます。